

会議状況等報告書							報告者	永露 真佳			
会議の名称		令和4年度第2回大府市文化懇話会									
日時		令和4年11月22日(火) 15時30分～16時15分					場所	委員会室1			
出席者	委員	安田 文吉	加藤 武志	伴恵	間瀬 結子	越後谷 卓司	張悦	山内 副市長			
		○	○	○	欠	○	○	○			
	事務局	信田 部長	田中 課長	大河内 係長	永露 主任	小田原 館長	内藤 事務局長	松井 館長			
		○	○	○	○	○	○	○			
傍聴者 0名											
内容											
<p>1. あいさつ</p> <p>2. 議題</p> <p>令和4年度上半期事業実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資料No.1-1、1-2、1-3、1-4に基づき事務局説明 ・各施設から補足説明 <p>〈意見交換〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・11月に大倉公園で秋の茶会をした際、ポスターと口コミによる周知でどれだけ来るか不安だったが結果として88名来てくれた。あまり人が来ても困るため宣伝の方法を今後も考えていきたい。良い宣伝の仕方があれば教えてほしい。(集客宣伝) ・映画といっても今は動画が携帯やスマホで観られるので驚きがない状態になっている。子ども映画祭が好評だったということだが、子ども向けに映画の仕組みなど原点を知ってもらう内容にしたのはいいと思う。 ・愛知県は外国人が2番目に多く、中でもワーカーの方が多い。そういった方とどう共生していくかが大切。お茶会などは日本文化を知るいい機会だと思うので工夫していただけるといい。夏に中国の食事のワークショップをしたところ好評であった。外国人が活躍したり、共に何かをする場を作るのもいい。国際交流協会にも提案していくので協力して欲しい。 ・各施設工夫してやってくれており感謝する。経済社会を回していくため中止するのではなく文化活動もいろんなかたちで続けていく。 ・対面でお互いに顔を合わせてやっていくことが大切。マスクは表情が分かりにくく、特に子供はきちんと表情を読んでやって欲しい。コロナのこともあるがいろいろな判断しながらやって欲しい。 ・集客・宣伝のこと、外国人の方も含めた対象者の設定のこと、出演者と観客の求めているもののずれの調整のこと、zoom利用時の準備のこと、展示の見せ方の工夫などいろいろな場でいろいろな工夫をしながら文化活動をされていて、改めて大府は文化にあふれたまちであると感じた。 											

【次回開催連絡】

第3回大府市文化懇話会

令和5年2月16日（木） 15時30分～